

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン



2014-2015年度

会長:吉田正道 幹事:亀井敏勝 クラブ会報委員長:関 貴之

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2014 October 22

■ 2014~2015 年度方針

「職業奉仕の原点に立ち返り、いきいき(粋・意気)ロータリーライフ」

NO.15

例会報告

●第2057回例会 平成26年10月22日(水) 小雨

●10月は職業奉仕月間・米山月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 104 名中 出席64名
(95)

出席率67.37% 修正出席率81.00%
(10月1日分)
修正出席率84.21%
(10月8日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

元青少年交換学生 松尾 玲音君

●ニコボックス

「10月17日ニューヨークの国連本部でのエコドライブカンファレンスを大成功で終えることができました。NHK・共同通信・NEWYORKの新聞各紙にも取り上げられ大変有意義なカンファレンスとなりました。」 間地 寛君

「去る10月10日東郷製作所様にフェローシップチームにて訪問させていただきました。相羽社長はじめ社員の方々の心温まる対応に感謝致します。」

田中知克君、前野智純君、小林利之君
足立吉正君、内間三好君

「伊藤勝康さんにフェローシップで大変お世話になりました。」 川中有志君

「国立国会図書館は、優れたレファレンス機能を備えている、日本一のシンクタンクです。拙書『関宿』がこの度『歴史資料として、蔵書』になりました。小生の代表作『エディンバラのポビー』と、製本された、学位論文が、すでに蔵書になっていますので3冊目です。これぞ、ニコ・ボックスです。」 鷲塚貞長君

「今年は集中豪雨、二週続けての台風が有り、鮎釣りは不調でした。異変はまだ続き阪神タイガースはクライマックスを勝ち抜けました。巨人ファン・ドラゴンズファンの方に感謝申し上げます。」

小南速雄君

本日のニコボックス	5件	21,000円
累 計	87件	979,000円

亀井敏勝幹事報告

▽名古屋みなとロータリークラブ例会変更のお知らせ

10月31日はビジター受付行いません。

▽当クラブ行事予定

・10月22日(水) 本日、例会終了後、理事会を行います。

※10月29日(水)、例会終了後に予定しておりました理事会は、吉田会長欠席のため、10月22日(水)、例会終了後に変更となります。

・11月1日(土) WFFに参加のためWFF会場内テレビ塔北側Aゾーン。
12時30分~13時30分。

※11月1日(土)の例会のお食事は、前回、配布したチケットでお楽しみください。

※11月5日(水)ウェスティンナゴヤキャッスルでのお昼の例会はございません。

・11月12日(水) もみじ夜間例会 か茂免 18時~。

※11月12日(水)ウェスティンナゴヤキャッスルでのお昼の例会はございません。

・11月26日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。

吉田正道会長挨拶

“長崎くんち”

「長崎くんち」は、長崎県長崎市の諏訪神社の祭礼で、毎年10月7日から9日までの3日間催されています。今回、この「長崎くんち」を間近に見る機会がありました。国の重要無形民俗文化財に指定されており、その名称は旧暦の重陽の節句にあたる9月9日(くにち、九州北部地方の方言で「くんち」)に行ったことに由来するという説が有力のようです。「龍踊(じゃおどり)」「鯨の潮吹き」など独特でダイナミックな演し物(奉納踊)を特色としており、奉納踊りとして披露される演し物(だしもの)は大きく分けて、踊り、曳物、担ぎ物、通り物に分けられます。諏訪神社の氏子にあたる長崎市内の各町が、7年に一度回ってくる「踊り町(おどりちょう)」の当番となって奉納をするものです。とくに諏訪神社の境内にしつらえた棧敷席に囲まれた踊り馬場での奉納踊りは圧巻でした。ここまで話しますと、「なんだ、唯の祭り見物の話なのか」となってしまいますので、ちゃんとみなさんの興味をそそ

る題材をいろいろ取材してきました。長崎の歓楽街、思案橋界隈には江戸時代から幕末、明治にかけて、江戸の吉原・京の島原と並び日本三大花街に数えられた長崎の花街丸山がありました。江戸末期、花街に頻繁に出入りしていた幕末の志士にとって料亭は重要な社交場でした。そうした料亭の代表格が坂本龍馬の刀傷がある史跡料亭「花月」です。

「思案橋通り」を奥に歩いて行くと、丸山遊郭のあった丸山町・寄合町に出ます。丸山遊郭の誕生は寛永16年（1639年）頃と言われており、それまで市内に存在していた遊女屋を丸山町・寄合町に集め、ここに一大遊郭地としたことに由来しているといわれています。ここに現在、長崎検番の建物があります。長崎検番には20名前後の芸子（長崎ではこのような字をあてる）が所属し、今なお花街の伝統を守っているようです。非常に厳しい状況になっているようですが、前段で話しました長崎市の代表的なお祭りである「おくんち」の奉納踊りの起こりは丸山の遊女であり、その後も「おくんち」の三味線を弾いての町回りを芸子衆が行ってきたという伝統があるようです。省みてわが名古屋の伝統芸能もご同様の危機にあります。クラブ非公認組織の「伝統芸能研究会」が名妓連存続のための社会奉仕を実践しているわけです。

語学力向上にもつながりました。学校でできた友達は誰も素晴らしい人ばかりでした。おもしろおかしく、中国人が来たぞ！と言ってくる人もいたけれど、いつも最後には笑顔で話す事が出来ました。学校には外国人が一人もおらず、寂しいかと思いましたが、逆に友達や先生方が僕を珍しがっていろいろと世話を焼いてくれました。今でも彼らとは連絡をとり続けており、本当に素晴らしい友達ができました。

同じ地区の留学生とも本当に仲良くなれました。47人もの留学生が一同に集まった時は本当に素晴らしい時間でした。国籍、年齢は違えど置かれている環境が同じようなのですぐに打ち解ける事ができました。英語の会話力があまりなかった中で僕のカタコト英語に耳を傾けてくれたアメリカ人。好きな映画の話で盛り上がったカナダ人。お互い愚痴をこぼし合った台湾人など彼らのことは一生忘れられません。

僕はこの留学をきっかけに本当にたくさんの方々に出会うことができました。青少年委員の方々や僕を快く送り出していただいた名古屋和合ロータリーの方々などロータリー関係に限らず、出発直前までフランス語レッスンをしてくださった語学教室の先生など。現地に着いてからは、温かなホストファミリーの方々、ホストクラブ、学校みんな、サッカークラブみんな、お祭りで一緒に盛り上がった名前も知らないフランスの友達、そして地区で一緒になった48人もの個性豊かな留学生たちetc…。ほかにもたくさんの人に支えられ、僕の一年は何事もなく無事に終了することができました。こんなにも素晴らしい一年間の経験を与えてくださった方々には感謝してもしきれないほどいいものをもたらした一年間になりました。世界にはまだまだ知らない事、経験していない事がたくさんあると感じさせられた一年間でもありました。

ここで経験できた事は僕の一生の宝です。僕の一年間の留学を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

●第4回理事会（平成26年10月22日(水)例会終了後）

- ・事務局運営（案）の件
- ・その他（協議2件）
 - a ニコボックス会計の件（一般会計と切り離し）
 - b 特別積立金の件（一般会計との切り離し）

例会	月日	今後の予定
第2058回	10.29	Aira Inc(アイラ・インク)代表 能力増強トレーナー 増田恭子氏 「思い込みを外して脳力アップ!」
第2059回	11.1	ワールドフード+ふれ愛フェスタのため WFF会場(11/5(水)を例会変更)
第2060回	11.12	もみじ例会 18:00~ か茂免 (お昼の例会はございません)
第2061回	11.19	現中部経済産業局長・前ジェトロバン ク所長・元(財)2005日本博覧会協会 企画調整グループ長 井内撰夫氏 「タイ政変(軍事クーデター)の裏話」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。

卓 話

元青少年交換学生 松尾 玲 音



こんにちは。昨年度フランスのボルドー地区に青少年交換留学生として派遣させていただいた松尾 玲音です。

僕の一年はハプニングや驚きの連続でした。まず、現地に到着した初日に海に遊びに連れて行ってもらったのですが、時差ぼけと飛行機での移動の疲れがあり、全く調子が良くありませんでした。その二日後にはピレネー山脈へ山登り。さすがに体の中がおかしくなりそうでした。フランス語はあいさつしか通じず、なかなか英語も通じない状況で僕は怯んでしまいました。一生懸命ホストファミリーが話しかけてくれるのに何もわからずに答えられないでいる空気の気まずさと言ったら、この世で一番ひどいものだったかもしれません。そんな空気にもめげずになんとかのりこえた言語の壁。これが僕の留学の始まりでした。

僕は現地高校で哲学を学びました。その哲学を担当していた先生ととても仲良くなりました。哲学の授業を理解出来ずにいると、授業中にもかかわらず、僕に一对一で授業内容を教えてくれた時はとても嬉しかったです。フランス語が何となく理解できてきた年の始め、彼のすすめで日本文化を紹介する授業をしました。一時間も時間をもらったので準備が大変でしたがなんとか成功させることができ、授業が好評で毎月異なるテーマで発表をしました。これは日本について知ってもらえるというだけでなく僕の